
FAIRY TAIL ~ 五つの鳳 ~

レイト

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

FAIRY TAIL〜五つの凰〜

【Nコード】

N1125Y

【作者名】

レイト

【あらすじ】

滅竜魔導士とは、また違う特殊な魔法を持つ少年リオが妖精の尻尾くフェアリーテイルで活躍する物語。この物語は原作に沿って話を進めていく方針ですが、物語の脱線、時間軸のズレなどが起こる可能性もアリなので御注意を！

オリジナル話も入れていきます

キャラ設定

名前

リオ・クリーレン

伝説と言われる五つの輝きを放つ鳳凰に育てられた少年。鳳凰の名はレーベンハイル・・・五つの輝きにはそれぞれ、再生、闇、光、風、地の力が込められている。

能力

その輝きに応じて力を扱う大地の魔法。光と闇はリオの力ではバランスを上手く保てないため自ら扱うのを禁止している。この五つの輝きを合わせることで初めて大地の魔法を使用できるようになる

鳳凰と言ってもドラゴンにくらべ攻撃力も防御力も劣るが、自らの魔力を消費する再生の炎でそれを補っている。

再生の炎は他者を癒すのには不向きで、天空魔法のように他者を癒すことはできない。

この小説では鳳凰を大地の守り神として扱っていきます

キャラ設定（後書き）

この設定には後から付け足していく予定？もあるかも、ですよ！

新たな家族を

「ここが・・・魔導士ギルド、フェアリーテイルか・・・」

今、俺・・・リオ・クリーレンとはあるギルドに来ている。理由はいたって簡単だ鳳凰・・・レーベンハイルに少しでも近づくには有名なギルドにでも入って情報を集めるのが良い、そう判断したためだ。

俺はまだガキだ、一人で何かするには力が足りなさすぎる・・・ちなみに歳はわかんねえ、理由は俺がどこで生まれたのかわからない・・・ただ、わかるのはレーベンハイルが俺をここまで育て大地の魔法を俺に教えてくれたってことぐらいだ。

「って、心の中で誰に説明してんだろーな・・・」

ま、何にせよ入ってみなきゃ話は進まない。

「・・・」

あまりの騒がしさに絶句した・・・いや、二人のガキ・・・と、言っても俺もガキだが。

その二人が殴りあってるし、めちゃくちや騒がしいしで最悪だ。もう少し静かにできないものなのだろうか・・・

「お！新入りか？・・・って、まだ子供じゃねえか」

「マスターって人に会いたいでけど・・・」

「マスター？奥にいるのが、うちのマスターだよ」

「・・・ちつさw、あ・・・wなんてつけちまったじゃねえか。

とりあえず、俺はそのマスターって人に話しかけてみる・・・いや、そうしないと話進まないしな！

「俺、ここのギルドに入りたいんだ・・・！！」

「ふむ・・・」

少しの間、真剣な眼差しで俺の目を覗き込むとすぐに顔を変え

「オツケー！！」

え・・・？こんな簡単に？試験とかないの？

「え・・・あの・・・」

「ん？」

「いいんですか？その・・・こんな、簡単に・・・」

「お前の目を見りゃわかる、何か大切な理由でもあるんじゃないろ」

「あ、ありがとうございます！俺、リオ・クリーレンって言います
「！」

マ「ふむ、リオよ今からお前はこのギルドの一員。それを心していくんじゃぞ」

俺「はい！」

こんな感じで無事ギルドへ入ることに成功した・・・これで、一安心か・・・

？「おい！お前、俺と勝負しろ！」

俺「・・・は？」

周りからは「ナツが新人と勝負するつてよ！」、「俺はナツに賭けるぜ」などと・・・良くわからない声が聞こえてくる

ナ「俺はナツ、お前は？」

俺「リオだ、それで・・・何でいきなり勝負？」

ナ「理由なんか知らねえ！」

えー・・・知らないんだー・・・orz

ああ・・・俺・・・このギルドでやっていけるかなあ・・・？

新たな家族を（後書き）

次はナツとの戦闘です

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1125y/>

FAIRY TAIL ~ 五つの鳳 ~

2011年11月1日01時09分発行